

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、
ご利用いただきたくご案内いたします。
当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽
を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど
よろしくお願い申し上げます。

敬 白

記

■ 実施日 平成 27 年 1 月 5 日 (月) ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目コード (統一コード)	検査項目	検体量	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値 (単位)	備考
38573 (4Z150)	PGE-MUM	部分尿 0.3 mL	↓ X	凍結	事前に ご確認 ください		RIA 2 抗体法	濃度 (ng/mL) 換算値 ($\mu\text{g/g} \cdot$ CRE)	午前中尿をご提出ください。 クレアチニン (項目コード No.0406-9) も同時にご依 頼ください。検体量は両項目 合わせて 0.8mL です。

● PGE-MUM

炎症性腸疾患と過敏性腸症候群とを鑑別するために有用といわれている検査です。

本項目は、比較的安定した化合物である尿中のPGE代謝産物（PGE-MUM(prostaglandin E-major urinary metabolite)）の濃度を測定します。

PGE-MUMは、炎症潰瘍性大腸炎の活動期(炎症所見)と有意に相関するといわれており、潰瘍性大腸炎(UC)と過敏性腸症候群などの他疾患との鑑別や治療効果予測、モニタリングに有用とされています。

また、大腸と同じく体表面積の大きな肺の炎症、特に間質性肺炎の活動期に上昇することも注目されています。

▼ 疾患との関連

- 潰瘍性大腸炎
- 間質性肺炎

▼ 関連する主な検査項目

- KL-6
- 肺サーファクタントプロテインD (SP-D)
- 肺サーファクタントプロテインA (SP-A)

▼ 検査要項

検査項目名	PGE-MUM
項目コード No.	3857 3
検体量	部分尿 0.3 mL
容器	X (ポリスピッツ)
保存方法	凍結保存してください。
所要日数	事前にご確認ください。
検査方法	RIA2抗体法
検査実施料	未収載
検査判断料	未収載
備考	午前中尿をご提出ください。 クレアチニン（項目コード No.0406-9）も同時にご依頼ください。 検体量は両項目合わせて0.8mLです。

● 参考文献

伊藤 哲,他：アレルギーの臨床 33 (5)：445~448, 2013.